都柔連発第 3016 号
平成 30 年 5 月 22 日

加盟団体 各位

公益財団法人　東京都柔道連盟
会　長　関　根　忍
（公印省略）

平成 30 年度東京都ジュニア柔道体重別選手権大会

（兼、JOC ジュニアオリンピックカップ平成 30 年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会　東京都予選会）

開催要項のご送付について（お願い）

惜春の候　ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より、柔道の普及発展のため、御支援・御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて標記大会を 7 月 8 日（日）に東京武道館において開催致します。

今年度より、申込方法をインターネットを使用したオンラインによる申込みとさせていただきますので、貴団体内で出場者を取りまとめのうえ、別紙「要項」をご覧いただき、オンラインでお申し込みくださいますようお願い致します。

また、試合場係等のご推薦（24 地区のみ）をお願い申し上げます。

記

≪試合場係等のご推薦≫　（24 地区のみ）

1. 日　　時：平成 30 年 7 月 8 日（日）　開会式　9 時 30 分
2. 会　　場：東京武道館　（東京都足立区綾瀬 3-20-1）
3. 推薦人員：2 名
4. 集　　合：大会当日　午前 8 時 00 分　東京武道館 大武道場
5. 締 切 日：平成 30 年 6 月 6 日（水）必着

※ 同封の委嘱状を、当日出席する係員にお渡しいただき、委嘱状の右半分をご返送ください。なお、正式な委嘱状が必要な場合は、都柔連事務局までご連絡ください。

添付書類　①大会要項　1 部　　②申込用 ID・パスワード　1 枚
③中学生の保護者承諾書（女子のみ）　1 枚
④試合場係委嘱状（24 地区のみ）　2 枚

以 上

担当：競技力向上委員長
大会委員会委員長
総務委員会委員長

平成３０年度東京都ジュニア柔道体重別選手権大会

（兼、JOCジュニアオリンピックカップ平成30年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会 東京都予選会）要項

1 主　催　公益財団法人　東京都柔道連盟

2 日　時　平成３０年７月８日（日）　開場＝8時15分　　開会式＝9時30時

3 会　場　東京武道館　足立区綾瀬 3-20-1　TEL 03-5697-2111

4 参加資格　(1) 日本国籍を有し、平成３０年５月３０日までに、東京都に在住・勤務・在学のいずれかにより、(公財)東京都柔道連盟を通して、(公財)全日本柔道連盟に登録を行っている者。

(2) 平成１０(1998)年１月１日以降、平成１５(2003)年１２月３１日以前の出生者
※2018年中に15歳～20歳になる者。　但し、男子中学生は出場不可。

(3) 選手は初段以上の者。但し、女子中学生はこの限りではない。

(4) 体重区分

女子　８階級

44kg級	48kg級	52kg級	57kg級	63kg級	70kg級	78kg級	78kg超級

男子　８階級

55kg級	60kg級	66kg級	73kg級	81kg級	90kg級	100kg級	100kg超級

5 参加人数　(1) 男子

① 23区および、三多摩柔道会は、各2名以内。
警視庁・皇宮警察・学柔連・高体連に所属している者は、地区からは出場できない。

② 警視庁・皇宮警察は、各5名以内。

③ 実柔連は、5名以内。

④ 学柔連は、平成29年度第66回東京学生柔道優勝大会(H29.5/28)の成績により、上位16校（東海大学/明治大学/国士舘大学/日本大学/東洋大学/法政大学/日本体育大学/早稲田大学/慶應義塾大学/國學院大学/専修大学/帝京科学大学/拓殖大学/順天堂大学/中央大学/駒澤大学）（順不同）は１４名以内。但し、１階級は３名以内。
その他の大学は７名以内。但し、1階級は３名以内。

⑤ 高体連は指定大会（高校総体・高校選手権・関東大会 各予選会）のベスト８以上。55kg級については高体連からの推薦者８名。

⑥ 前年度の全日本ジュニア柔道体重別選手権大会出場者は、同階級にエントリーした場合に限り、別枠で出場できる。

(2) 女子

① 警視庁、実柔連、学柔連、高体連に所属してない有段者は、２３区及び三多摩柔道会から参加できる。参加人数の制限はないものとする。

② 高校生は、東京都高体連柔道部が推薦した有段者であること。

③ 中学生は、東京都中体連柔道部が推薦し、なおかつ、親の承諾書が提出された選手で、主催者が認めた者に限る。

6 試合方法　(1) 最新の国際柔道連盟試合審判規定で行う。

(2) 試合時間は4分間。優勢勝ちの判定基準は「技あり」とし、「技有」2つで「合せ技一本」とする。得点差がない場合は、時間無制限の延長戦（ゴールデンスコア方式）により勝敗を決する。

⑶ 試合は、体重別各階級ごとに、トーナメント戦とする。
敗者復活戦は行わない。但し、出場選手決定戦及び補欠決定戦を行う。

7 表　彰　男子・女子とも各階級の優勝者・準優勝者・３位を表彰する。
但し、申込人数によっては２位までとする。

8 参加申込 ⑴ 申込期間　平成３０年５月２４日（木）　～　６月１２日（火）

⑵ 申込方法　オンライン申込み

⑶ 参加費用　男女共1人　4,000円
申込締切(6/12)までに下記のいずれかの方法で納入のこと。
①都柔連事務局に持参　②現金書留で郵送

⑷ 申 込 先　(公財)東京都柔道連盟
〒112-0003 文京区春日1-16-30 講道館 内　　TEL 03-3818-4246/5639

9 組合せ　男女共、６月１８日（月）東京都柔道連盟事務所で行う。関係者以外立入禁止。

10 保　険 ⑴ 主催者が、参加者全員に対して傷害保険の加入手続きを行い、その費用を負担する。
尚、万一の事故の発生に備え、参加者各人が別途傷害保険に加入するなどして、万全の事故対策をたてておくこと。

⑵ 大会中の不慮の負傷・疾病については応急処置を施すとともに、傷害保険の範囲内で責任を負うものとする。

⑶ 大会当日、参加者は健康保険証を必ず持参すること。

11 その他 ⑴ JOCジュニアオリンピックカップ平成30年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会（男女共）への出場者

① 男子・女子とも、前年度の全日本ジュニア柔道体重別選手権大会の各階級優勝者は、今年度の年齢条件を満たしている者に限り、推薦で同階級の全日本ジュニア柔道体重別選手権大会に出場できる。

② 前年度の世界ジュニア選手権大会優勝者が同階級に出場する場合に限り、全日本ジュニア柔道体重別選手権大会に推薦出場できる。但し、年齢等により出場できない場合の補充は行わない。

③ 下表の人員が、全日本ジュニア柔道体重別選手権大会に東京都代表選手として出場できる。

女子

階　級	44kg級	48kg級	52kg級	57kg級	63kg級	70kg級	78kg級	78kg超級	合計
出場枠	3名	3名	3名	3名	3名	3名	4名	3名	25名

男子

階　級	55kg級	60kg級	66kg級	73kg級	81kg級	90kg級	100kg級	100kg超級	合計
出場枠	4名	4名	4名	4名	4名	4名	4名	5名	33名

④ 全日本ジュニア柔道体重別選手権大会に東京都代表選手として出場する選手は全柔連指定の柔道衣を着用すること。

⑵ 公式計量は、平成３０年７月７日(土) 午後６時～７時に、超級を含め全階級行う。（非公式計量は、午後5時30分～6時）

① 女子　講道館 本館3階 第一会議室

② 男子　講道館 新館2階 教室

⑶ 大会を欠場する選手は、必ず医師の診断書または、柔道整復師の証明書を主催者に提出するものとし、理由なしに無届け欠場者は、次年度の出場資格を

失うものとする。

⑷ 脳震盪対応について

選手および指導者は下記事項を遵守すること。

①大会前１ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。

②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。

（なお、至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること。）

③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。

④当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

⑸ 皮膚真菌症（トンズランス感染症）については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。もし選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。

⑹ 本大会に出場する選手の柔道衣は予選会につき、全柔連指定以外の柔道衣でも認める。

⑺ 参加選手は、着用する柔道衣に規定の大きさのゼッケンを正しく縫い付けること。

⑻ 所属名は、(公財)全日本柔道連盟に登録した団体名とする。

⑼ ゼッケンを取付けていない選手は、出場できない。

⑽ ゼッケンの仕様と縫い付け方

① サイズは、横30cm～35cm・縦25cm～30cm

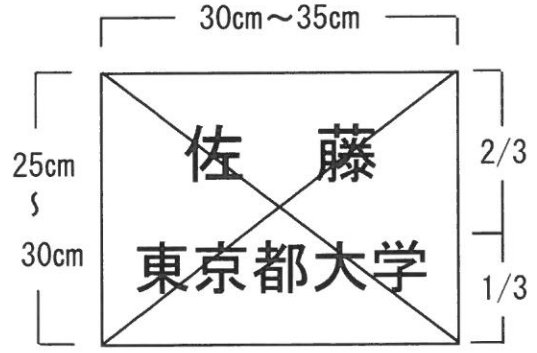
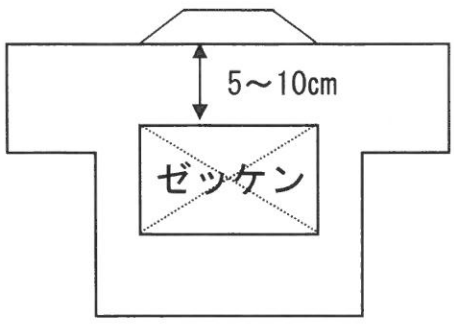
② 布地は白色（晒・太綾）

③ 書体は太いゴシック体又は楷書で横書きとし、男子は黒色、女子は濃赤色。

④ 苗字（姓）は上側2/3、所属名は下側1/3

⑤ 縫付の位置は、後ろ襟から5cm～10cm下部とし、周囲と対角線に強い糸で縫い付ける。

＜図１＞ゼッケンの縫い付け方



＜図２＞ゼッケンの縫い付け位置